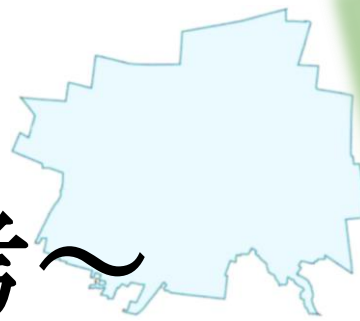


# 小金井と水 ～水の恵みを再考～



参加費無料

小金井市の地名が「黄金に値する豊かな水が湧く」ことに由来するといわれるように、私たちは水などの自然がもたらす豊かな恵みを受けてきました。今回は小金井を舞台とした高村薫著『我らが少女A』をモチーフに、武蔵野の水風景の成り立ちについて考えます。また、野外研修では山梨県富士山科学研究所に行き、富士山と水をテーマに自然環境学習を行い、自然環境への関心を高めます。

10/3  
(木)

**テーマ** 高村薫著『我らが少女A』の舞台・武蔵野の水辺

● 小説の舞台になった武蔵野の水風景の成り立ちについて学びます。

**講師** 橋本 淳司さん (水ジャーナリスト)

**時間** 午前10時～正午

**場所** 公民館東分館 集会室A・B

10/17  
(木)

**テーマ** 高村薫著『我らが少女A』の舞台・野川を歩く

● 公民館東分館に集合後、出発し、水のスポットを散策します。

**講師** 橋本 淳司さん (水ジャーナリスト)

**時間** 午前10時～正午

**場所** ☀ 野川周辺散策 ※ 野川周辺散策の場合は**現地解散**となります。

☔ 公民館東分館 集会室A・Bにて「世界と小金井の水問題」

10/24  
(木)

**〔野外研修〕 山梨県富士山科学研究所** ※ 雨天決行

**テーマ** 「水との環境共生を考える」

● 現地研究員による富士山と水をテーマとした講義と、研究所内の森の中を歩き自然がもたらす恵みについて学びます。

**講師** 内山 高さん (山梨県富士山科学研究所 研究員) ほか

**時間** 午前8時20分～午後5時頃

**集合** 公民館東分館 **マイクロバス**で移動

※ 昼食をご持参ください



■ 定員: 16人 (申込順)

■ 対象: 2時間程度歩け、全回出席できる市内在住・在勤・在学の方

■ 持ち物: 昼食 (10/24 は研究所内で昼食をいただきます)

● 橋本 淳司 (はしもと じゅんじ) さん ●

国内外の水問題の現場を25年にわたり取材している水ジャーナリスト。

アクアスフィア・水教育研究所を設立し、自治体・学校・企業・NPO・NGOと連携しながら、「みずから考える人」、「水を語る人」を育成するなど、水問題を水リテラシーの普及活動(国や自治体への政策提言やサポート、子どもや市民を対象とする講演活動、啓発活動のプロデュース)を行う。NPO 法人ウォーターエイドジャパン理事、NPO 法人地域水道支援センター理事、武蔵野大学非常勤講師、愛知県立芸術大学非常勤講師。主な著書に『水道民営化で水はどうなるのか』(2019年/岩波書店)、『100年後の水を守る～水ジャーナリストの20年～』(2015年/文研出版)など多数出版。



応募方法 9月18日(水) 午前9時から電話、または公民館東分館窓口で受付

お問合せ 公民館東分館 ☎ 042-384-4422